

目 次

- 1 整備新幹線関係 18 都道府県期成会同盟会による中央要請活動報告 2
- 2 米国の核兵器性能実験実施に対する抗議及び核兵器廃絶に向けた要請文 2

1 整備新幹線関係 18 都道府県期成会同盟会による中央要請活動報告

報 告 書

整備新幹線関係 18 都道府県期成同盟会による全国の新幹線整備に関する要請活動に参加したので、その概要を下記のとおり報告する。

平成25年11月1日

議 長 渡 辺 敏 勝

記

- 1 期 日 平成 25 年 10 月 30 日
- 2 場 所 東京都
- 3 要 請 先 各政党、国土交通省ほか
- 4 出 席 者 長崎県議会議長、関係都道府県議会議長ほか
長崎県副知事、関係都道府県知事ほか
- 5 概 要
整備新幹線の全線の 1 日も早い開通に向けて、工期の短縮などについて強く要請した。

2 米国の核兵器性能実験実施に対する抗議及び核兵器廃絶に向けた要請文

報 告 書

アメリカ合衆国が平成 25 年 7 月から 9 月にかけて、核兵器の性能を調べる実験を 1 回実施していたことに対して、駐日アメリカ合衆国大使館のカート・トン臨時代理大使あてに抗議・要請文を送付し、本国に伝達されることを依頼したので、報告する。

平成25年10月30日

議 長 渡 辺 敏 勝

(抗議・要請文主旨)

長崎県議会は、これまでも貴国に対し、核兵器の維持存続や開発につながる一切の核実験を実施することがないよう繰り返し要請し、さらに、今年 3 月には、「アメリカ合衆国の核実験の中止を求める意見書」を議決したところである。

また、去る 21 日には、国連総会第 1 委員会において、日本も含む世界 125 カ国が賛

同して「核兵器の非人道性と不使用を訴える共同声明」が発表されたばかりであり、貴国がこのような核実験を実施していたことは、極めて遺憾であり、改めて強く抗議する。

ここに、原子爆弾被爆地の県議会として、世界の恒久平和の実現と、核兵器の早期廃絶を進めるため、貴国が核兵器の維持存続や開発につながるすべての核実験を中止し、包括的核実験禁止条約(CTBT)を早期に批准するとともに、さらなる核軍縮に取り組み、「核兵器のない世界」を実現することを強く要請する。